

森づくり 支援倶楽部

倶楽部会報誌

Vol.02

2007/05

ニュース

花粉の少ないスギの植林開始



この春、多摩の山で 花粉の少ないスギの植林が始まりました

やっとスギ花粉症の季節が終わりましたね。支援倶楽部の会員には花粉症の方が多いようですが、今年は少し楽だったのでしょうか。東京都と農林水産振興財団が実施している花粉発生源対策事業では、スギの林を伐採して花粉の少ないスギに植え替える計画を進めています。

■ところで、花粉の少ないスギって どんなスギ？

スギは優れた林業用の樹種で、昔から全国で、とくに成長が良いものや樹病に強いものなど、優れた性質を持つ品種が精英樹として選抜育種されてきました。スギの花粉症が全国的に問題になってきた 1990 年代、全国の林業試験場などが、これらの精英樹の中から花粉の少ない品種を調査して選び出したのが「花粉の少ないスギ」です。現在の農林総合研究センター（当時は東京都林業試験場）では、西多摩 2 号と西多摩 1 4 号の 2 品種を東京都産の花粉の少ないスギとして育成しています。



▲花粉の少ないスギ「西多摩2号」

■でも、花粉が少ないとはいっても、 なんでまたスギを植えるの？

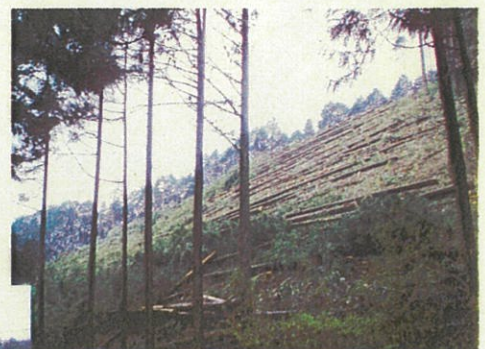
スギは素晴らしい建築用材なのです。何ととっても、真っ直ぐに伸びるのでそのまま建物の柱材として使えますし、板にすると色や木目が美しいので内装材としても優れています。日本の樹木の中では群を抜いて成長が早いことも、昔から林業用に植栽されてきた理由です。成長が早いということは、空気中の炭酸ガス（二酸化炭素）の吸収が優れているということですから、地球温暖化対策が人類の大きな課題となっている現在、環境面からも、スギを植えることが非常に意味のあることなのです。

■主伐事業の 18 年度実績は どうでしたか？

花粉発生源対策の柱である主伐事業は 10 年間で事業期間としています。初年度である平成 18 年度は、目標 25 ヘクタールに対し、29ヘクタールの契約実績をあげました。冬場から始まった契約地のスギ林の伐採搬出は現在も続いています。

スギの植栽は春が時期。多摩地域では、早いところで3月半ばから、遅くとも5月中には植え終わります。本事業の18年度の伐採地では、花粉の少ないスギの苗木約6万本が植えられる予定です。

▼青梅市内の現場（日向和田）



▲青梅市内の現場（二本竹）

花粉の少ない森づくり運動を 拡げていきます

新宿西口広場でPRイベントを開催

1月16日(火)～19日(水)

新宿西口広場で「花粉症対策PRイベント」を開催し、4日間で来場者数11,000人という盛況ぶりでした。花粉の少ない森づくり運動への参加の呼びかけや東京都の花粉尘対策について、より多くの方々に理解していただくよう様々な催しを行いました。

本運動及び都の花粉尘対策事業の説明や、多摩の森林の現状と多摩産材の利用促進を解説したパネル展示のほかに、実際に多摩産材を使用した6畳ほどのモデルルーム、机なども陳列しました。木の温もりが直に伝わり、木製品の良さを体感できるコーナーとなりました。

事業説明の一環として、昨年11月に行われた伐採の様子をビデオで流し、実際に都知事が斧入れしたスギには、通りがかった人も足を止めてスギに触れるなど興味を持っていただきました。

開催期間が、花粉の飛散時期の前とあって、様々な花粉症対策グッズに関心を寄せる人もいました。大型ビーカーに入ったスギ花粉のダミーの前では、多くの方が興味深く見学されていました。

また事業のPRとして、企業参加による森づくり事業「企業の森」や本倶楽部である「森づくり支援倶楽部」への入会案内など来場者へ積極的な働きかけを行いました。

そのほか、展示パネルから解答を探すクイズラリーも実施。より知識を深めていただく好機となり、500人を越える多くの方々に参加していただきました。



東京ドームシティ「ラクーア広場」にて 募金活動中!

5月2日、5日、12日、19日、27日

後樂園にある東京ドームシティのラクーア広場で「花粉の少ない森づくり募金」活動を行っています。会場には、当財団の研究チームが開発した「マット植物」を使ったフラワーケーキが展示されています。これは、ラクーア創立4周年を記念したイベントの一環で、日本で一番大きな「花のできたバースデーケーキ」です。華やかな展示の横で募金の呼びかけを行っております。

また、より多くの方に興味を持っていただけるよう、森づくりに関する簡単なクイズも実施しています。

ラクーアは、遊園地とショッピングセンターが一体となったアミューズメント施設です。ご家族みんなで楽しめます。ぜひ、一度足をお運び下さい。



八王子道の駅
お昼つき!

会員特別イベント 多摩の木に親しむ

植樹体験と温泉バスツアー

初夏の緑が美しい多摩の山へでかけませんか?花粉の少ないスギなどの植樹や、一般の方では入れない多摩産の木材を扱う木の市場の見学のほかに、郷土料理や温泉が楽しめます。多摩の山や木に親しむ充実したプランとなっております。お友だちやご家族をお誘い合わせの上、ぜひご参加下さい。

日 時：6月11日(月) 10時～18時頃

集合場所：JR青梅線 福生駅 南口 10時

解散場所：JR中央線 八王子駅 南口 18時頃

持ち物等：植樹の際に山へ徒歩で向かいます(約20分程度)履き慣れたスニーカーや動きやすい服装をお願いします。タオル(温泉時で使用)

参加費：1000円(保険料込み)

日にち：6月11日(月)
場 所：日の出・八王子

応募方法：下記の問い合わせ先に必要事項〔参加ご希望の方全員の①氏名②会員番号③住所④電話番号・(FAX番号)⑤年齢〕をご記入の上、「往復はがき」「FAX」「Eメール」でご応募下さい。※電話での申し込みは受け付けておりません

問い合わせ先：(財)東京都農林水産振興財団

花粉の少ない森づくり運動担当

〒190-0013

東京都立川市富士見町3-8-1

FAX:042-528-0619

メール：moriclub@tdfaff.com

ご参加できるのは、会員の方のみとなっております。

入会をご希望の方はお電話にてご連絡下さい。

電話：042-528-0564

コース

福生駅出発→東京都農林総合研究センター日の出庁舎(植樹体験、現場へは徒歩約20分)→昼食(八王子道の駅の郷土料理をご賞味下さい)→多摩木材センター「木材の市場」を見学→つつる温泉(美人の湯で有名)→八王子道の駅で買い物(今年4月にオープンしたばかり)→八王子駅18時頃着
※雨天時にはコース内容の変更あり



多摩木材センター



つつる温泉

募金箱の設置にあたり、

薬剤師会の皆様に、

ご協力をいただきました!

「花粉の少ない森づくり運動」の展開にあたって、より都民の皆様目に直接触れる機会を増やす意味も含めて、募金箱を広範に設置していただける企業・団体を探しておりました。

その中で、社団法人東京都薬剤師会の役員さんから、募金箱設置について、快諾いただき、19年2月から、会員である調剤薬局約5,000店舗への募金箱設置が実現することとなりました。

現在、第1回目の振り込みが各店舗の皆様のご協力を得て届き始め、うれしい悲鳴を上げています。会長さんを始め役員の皆様、各店舗の皆様に改めて感謝申し上げます。

欲を言えば、同様の団体さんが他にもいてくださればありがたいのですが・・・ご連絡いただければすぐに、お伺い致します。(T)



薬局に置いてある募金箱 ▶

財団法人東京都農林水産振興財団

森づくり支援倶楽部担当

〒190-0013 東京都立川市富士見町 3-8-1

TEL: 042-528-0564 <http://www.tokyo-aff.or.jp/club/index.html>

花粉の少ない森づくり運動の担当者が4月より変わりました。前任者に引き続き、より多くの都民の方々にこの運動を知ってもらうため努力して参ります。今後ともよろしくお願いたします。

新担当者：立田・佐久間・小林